

- 問1 1910年に日本が韓国併合を行う直接的なきっかけとなり、朝鮮半島への影響力を強めることとなった1904年から始まった戦争を何という？
- 問2 1911年に清朝が滅亡するきっかけとなり、孫文が臨時大総統となった革命を何という？
- 問3 1885年に導入され、初代内閣総理大臣として伊藤博文が選ばれた行政組織の仕組みを何という？
- 問4 明治初期、薩摩藩や長州藩などの特定藩出身者が権力を独占していた政治体制を何という？
- 問5 1875年に日本が千島列島の領有を確定させるために条約を結んだ国を何という？
- 問6 君主の権力が強いプロイセンの憲法を参考に、明治政府が作成を進めた憲法を何という？
- 問7 明治時代、足尾銅山から流れ出た鉱毒が原因で発生し、田中正造らが国に解決を訴えた日本初の本格的な環境問題を何という？
- 問8 明治時代、アメリカ向けに盛んに輸出され、日本の近代的な経済発展を支えた重要な輸出品は何という？
- 問9 外務卿として欧化政策を推し進め、鹿鳴館を建設した人物は誰？
- 問10 明治政府が近代化の一環として掲げた、官営工場の建設や産業の育成を行う政策を何という？
- 問11 明治政府が設立し、当初は日本画が中心でしたが、後に西洋画の教育も取り入れるようになった美術教育機関を何という？
- 問12 大日本帝国憲法下において、貴族院とともに立法権を行使し、貴族院と対等な権限を持っていた国民の選挙で選ばれる議院を何という？
- 問13 フランスで印象派の画風を学び、帰国後に日本画壇で「湖畔」などを発表して近代洋画の先駆者となった画家は誰？
- 問14 1910年の韓国併合によって日本が完全に支配下に置き、その後、統治のために朝鮮総督府が置かれた国を何という？
- 問15 明治時代にドイツへ留学し、近代的な医学を学ぶとともに、『舞姫』などの優れた小説も書き上げた人物は誰？
- 問16 帝国議会において衆議院と並んで二院制を構成し、皇族や華族などで組織された議院を何という？
- 問17 福岡県に建設され、日清戦争の賠償金を元手に操業を開始した、日本近代化の象徴とも言える工場を何という？
- 問18 明治時代の日本の社会や国際関係を鋭く批判し、多くの風刺画を残したフランス人画家は誰？

答え合わせ・解説

問1	答え 日露戦争	1904年に勃発したこの戦争は、陸上での激戦に加え、日本海海戦での勝利により日本の優位が確定しました。アメリカの仲介によりポーツマス条約が結ばれ、日本はロシアから韓国での指導権を認められました。
問2	答え 辛亥革命	孫文を中心とする革命勢力が起こした辛亥革命により、数千続いた皇帝支配が終わりました。その後、1912年に中華民国が建国され、孫文が臨時大總統に就任しました。これはアジアにおいて最初の共和制国家の樹立でした。
問3	答え 内閣制度	1885年、それまでの職制を廃止して内閣制度が創設されました。初代内閣総理大臣には伊藤博文が任命され、各省庁の大臣をまとめる責任者として行政の統括が行われるようになりました。これにより、近代的な政府の仕組みが本格的に完成しました。
問4	答え 有司専制	この体制は、少数の官僚が民意を聞かずに決定を下していたため、「有司（官僚）による専制政治」を意味する有司専制と呼ばれました。国民の代表による議会がないことに対し、多くの人々から不満が高まりました。
問5	答え ロシア	1875年、日本とロシアの間で「樺太・千島交換条約」が結ばれました。この条約により、樺太全島はロシア領とする代わりに、千島列島を日本領とすることが確定しました。
問6	答え 大日本帝国憲法	中心人物となった伊藤博文は、君主権が強く、議会の権限が抑えられたドイツ（プロイセン）の憲法を高く評価しました。その結果、1889年に発布された大日本帝国憲法では、天皇が統治権をもち、陸海軍の統帥権なども天皇に属するという体制が規定されました。
問7	答え 公害事件	栃木県の足尾銅山から流出した鉱毒により、渡良瀬川周辺の田畑が汚染され、住民が苦しみました。田中正造は、国会で何度もこの問題を追及し、被害者と連携して国に解決を求めました。これは日本初の本格的な環境被害として記録されています。
問8	答え 生糸	生糸は蚕の繭からとれる繊維で、アメリカの繊維産業に大量に輸出されました。日本国内では、機械化された工場が建設され、大量生産体制が整えられました。この貿易の利益が、重工業化への資金源となりました。
問9	答え 井上馨	井上馨は外務卿として、西洋式の舞踏会や宴会を行う施設「鹿鳴館」を建設し、欧米の外交官をもてなしました。この政策は欧化政策と呼ばれ、外見や社会の制度を急速に西洋へ近づけることを目指しました。
問10	答え 殖産興業	殖産興業政策として、富岡製糸場などの官営工場を建設しました。また、鉄道の敷設や郵便制度の整備、電信の普及など、産業の発展を支えるインフラも一気に整えられました。
問11	答え 東京美術学校	東京美術学校は、岡倉天心らの尽力により設立されました。初期は日本画を中心に教育していましたが、時代のニーズに合わせて西洋画の学科も設置され、日本美術と西洋美術を同時に学べる環境が整えられました。
問12	答え 衆議院	衆議院は制限選挙（直接国税を納める男子のみ）で選ばれた議員により構成されました。貴族院と対等な立法権を持ち、特に予算案については衆議院の議決が重視される仕組みとなっていました。
問13	答え 黒田清輝	黒田清輝はフランスへ留学し、戸外制作や明るい色彩を特徴とする「印象派」の技法を学びました。帰国後、彼は「湖畔」などの作品を発表し、それまでの日本の油絵とは異なる、光の輝きを表現する新しい画風を日本に定着させました。また、美術団体である「白馬会」を結成するなど、後進の育成や展示会の開催を通じて日本の洋画界を牽引しました。
問14	答え 大韓帝国	しかし、その後の日露戦争で日本が勝利すると、韓国併合への動きが加速しました。1910年、日本は日韓併合条約を強制的に締結し、大韓帝国を廃止しました。統治の拠点として設置されたのが朝鮮総督府です。
問15	答え 森鷗外	森鷗外は軍医としてドイツに留学し、最先端の医学を学びました。その際に見聞した異文化への驚きや、ドイツ人女性との恋と別れを題材にした小説『舞姫』を書き上げ、日本文学史上に名を残しました。医学者として軍の医療体制改善にも尽力した多才な人物です。
問16	答え 貴族院	貴族院は、皇族・華族のほか、多額納税者や勅選議員によって構成されました。衆議院とは異なり、選挙を経ずに選ばれるため、政府の意向を反映しやすく、議会の中でも保守的な役割を担いました。
問17	答え 八幡製鉄所	1901年に操業を開始した「八幡製鉄所」は、当時の製鉄技術の粋を集めた大規模な工場でした。ここでの鉄鋼生産は、日本の重工業発展の礎となり、鉄道や造船、軍備の近代化に大きく貢献しました。
問18	答え ビゴー	ビゴーは日本に滞在し、当時の政治や社会現象を独特のユーモアと鋭い風刺を込めて描き続けました。特に、強国への仲間入りを急ぐ日本政府の姿勢や、不平等条約改正をめぐる駆け引きなどをテーマにした作品は非常に有名です。